

ステップ名称		手術前日		手術翌日		術後 2日				
		1日前	基準日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後
		術前		術後						
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 心身共に安定した状態で手術が受けられる。 不安について言葉にすることが出来る。 転倒・転落しない。(危険度Ⅱ以上は計画立案が必要) 褥瘡の発生がない 		<ul style="list-style-type: none"> 術後合併症を起こさない。 出血を起こさず、バイタルサインが安定している。 身体可動性を増す方法を実施でき、筋力を維持することができる。 転倒や外傷がなく安全に入院生活が送れる。 褥瘡の発生がない。 		<ul style="list-style-type: none"> 身体可動性を増す方法を実施でき、筋力を維持することができる。 転倒や外傷がなく安全に入院生活が送れる。 褥瘡の発生がない。 				
達成目標										
注意事項										
サイン		深夜 自動 準夜								
投薬	オーダー			朝から術前内服薬開始	ワファリン、バイアスピリンなど手術前に中止して			抗生剤の内服開始	抗生剤の内服開始	抗生剤の内服開始
注射	オーダー		上肢に持続点滴を開始します	セファゾリンNa点滴静注1gパック						
			IP室へ持参 セファゾリンNa点滴静注1gパック	セファゾリンNa点滴静注1gパック						
				朝食半分以上摂取出来れば、持続点滴						
				術後点滴：朝食までに点滴③がなかったり、朝食半分以上取れなければ						
検査	オーダー	手術に必要な検査を行います (採血・レントゲン・)	オペ後レントゲン					採血 経過観察 Ⅱ		レントゲン 採血 経過観察 Ⅱ
		輸血の準備をします	9時 寝がなければ深睡をします	医師の指示があるまで酸素吸入と心電図モニタリング	傷の消毒をします	医師により毎週月・水・金にガーゼ交換	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)
		MAPIは必要であれば入院後指示	血管確保 健側200サーフ・成人	モニター装着	モニター除去	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)	ガーゼ交換(必要時)
		爪切り 必要時剃毛	患肢の足関節～足趾まで洗浄	傷口に管が入ります	フットポンプ除去	傷口の管を抜きます				
		医師の指示にて弾性ストッキング準備	術衣に更衣	指示があるまで酸素と点滴があります	体交					
				J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破	J-VAC本体込みで450gになれば破
食事	新規項目	21時以降食べたり飲んだり出来	何も食べられません	医師の許可が得れば飲水から開始です	朝から常食を開始します	食事セッティング	食事セッティング	食事セッティング	食事セッティング	食事セッティング
指導		・必要物品の確認 ・ムンテラの確認		自己体位変換禁止	患肢側臥位禁止の説明					
安静度										
清潔		体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴	体を拭きます またはシャワー浴
			足の洗浄をします		体洗えます	体洗えます	洗面介助・ケアタオル(朝、夕) 除洗	洗面介助・ケアタオル(朝、夕) 除洗	洗面介助・ケアタオル(朝、夕) 除洗	洗面介助・ケアタオル(朝、夕) 除洗
確認・説明					B.B					
活動		痛みがない程度で動けます	フリー	尿管が入ります	ホータブルトイレへの移動ができます 痛みがあればベントリトを行います	ベッド上フリー	機械による運動を始めます	全荷重	全荷重	全荷重
		痛みがない程度で動けます	痛みがない程度で動けます	ベット上安静です	車椅子移動が出来ます 指示があるまで手術した足に体重がかけれません	車椅子(主治医の指示があるまでは介助下又は見守りが必要)	車椅子(主治医の指示があるまでは介助下又は見守りが必要)	車椅子(主治医の指示があるまでは介助下又は見守りが必要)	車椅子(主治医の指示があるまでは介助下又は見守りが必要)	車椅子(主治医の許可があるまでは介助下又は見守りが必要)
				ベッドアップ30度	車椅子(主治医の指示があるまでは介助)	全荷重可	全荷重可	全荷重可	全荷重可	全荷重可
				患肢上 患肢側臥位禁	全荷重可					
				良肢位保持	ADL 端坐位開始					
観察				モニタリング	モニタリング					
文書										
		医師より手術の説明があります その後承諾書の提出をお願いします	時計・薬菌・アクサセリー、コンタ	手術結果の説明があります	床上下リハビリ 10時 19時	床上下リハビリ 10時 19時	床上下リハビリ 10時 19時			
		看護より手術の準備の説明があります	部屋移動	発熱時：入院指示どおり	①足趾・足関節運動	①足趾・足関節運動	①足趾・足関節運動			手術後10日ご様子 指示後介助でシャワー浴が出来ます
		手術承諾書の確認	出機時ストレッチャー移送 車引時ベッドで移送	疼痛時 1) PCA Pカ 2) 整形外科入院時指示の坐薬挿入 3) ベンタジン (15) 1A im (整形外科術後指示へ)	②大腿四頭筋セッティング	②大腿四頭筋セッティング	②大腿四頭筋セッティング			1ヶ月前後で退院になります
		輸血承諾書受領	ネームプレートにOP日記入(赤字)	嘔気時：プリンペラン1A iv (整形外科)	③ヒップアップ	③ヒップアップ	③ヒップアップ			
		抗生剤使用履歴の記入	IP室持参物品確認(抗生剤・承諾書)	血圧 19.6以上で ベルジピン (2mg) 1Aをメインの輸液で 10mlに希釈して、 2ml (0.4mg) 静注 (整形外科術後指示へ)	リハビリが開始の際は担当の理学療法士より運動内容の説明があります	評価評価				
		手術看護記録記入	OP後ベッド作成し、ベッドIP室へ準備 (ラバー・オムツまたはT字帯・術衣・電毛布・足杖・点滴棒・酸)	不眠時 1) セレネース (5) 1A im (整形外科術後指示へ) 2) アタラックスP (25) 1A im	痛みがあれば痛み止めを使えるので看護婦に伝えて下さい					
		手術当日の内服薬の有無確認	IP後準備 (SPO2・ECGモニター、自動血)	部屋移動						